平成27年1月期 第3四半期
決算説明会

株式会社ACCESS

平成26年11月28日

ACCESS™

ACCESS CO., LTD.

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

本資料の注意点

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです

- 将来数値には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください

●ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。●IP Infusion、IP Infusionロゴ、ZebOSは、IP Infusion Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●その他、文中に記載されている商標、会社名およびロゴマークは、それぞれ所有する会社に帰属します。

目次

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

I. 平成27年1月期第3四半期 決算概況
1. 決算ハイライト
2. セグメント別事業状況

II. 通期連結業績予想の下方修正について
1. 修正後の業績見通し

III. 今後の取り組み
1. 全体方針
2. ACCESS™ Beacon Framework（ABF） 方針
3. 法人向けクラウドサービス 方針
4. NFV 方針

Appendix

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

I. 平成27年1月期第3四半期 決算概況

Ⅰ-1. 決算ハイライト
- 平成27年1月期 第3四半期累計期間 -

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

（単位：百万円）

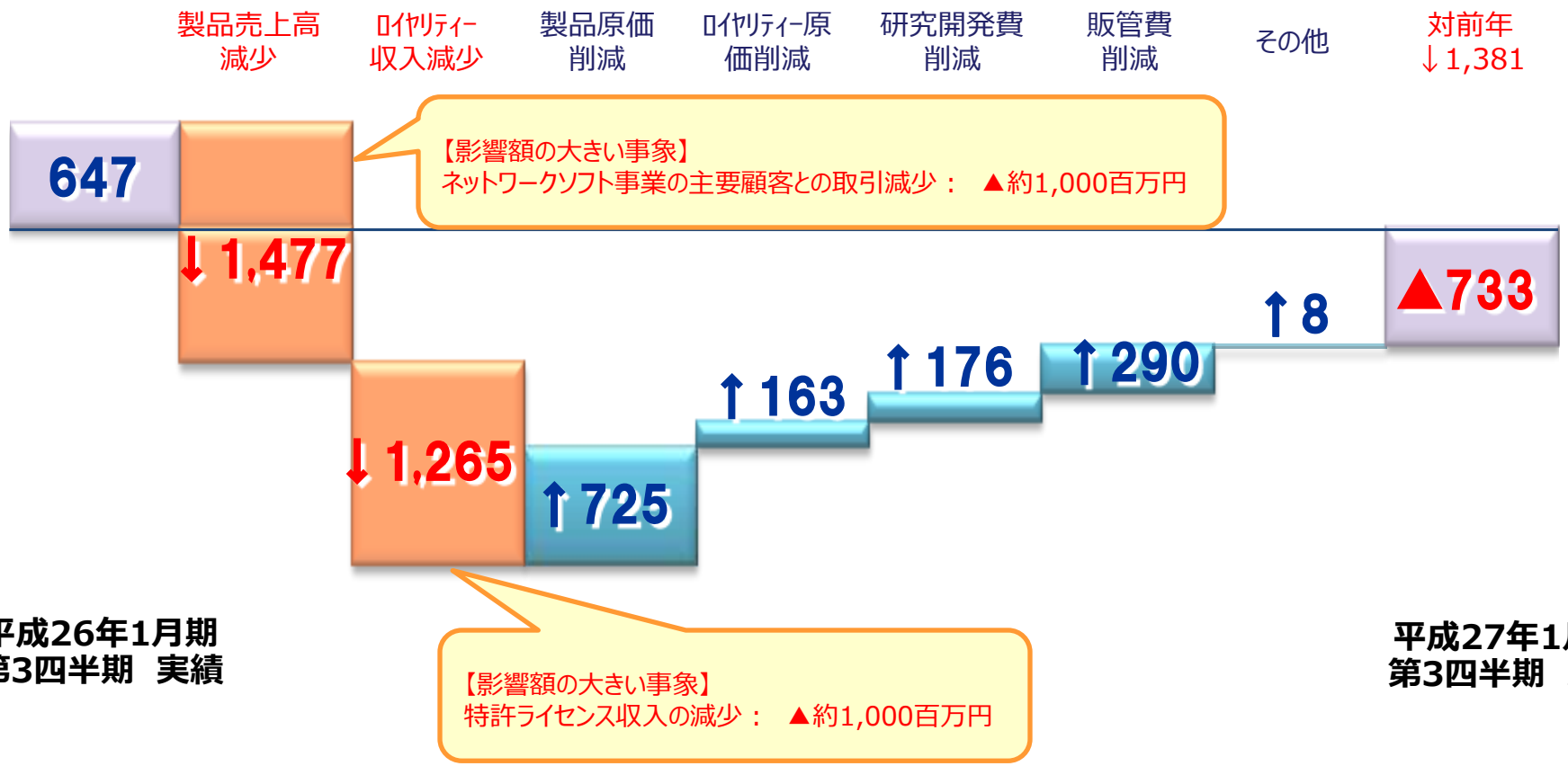
	前年同期	当期	前期比
売上高	7,712	4,969	▲2,743
売上総利益	4,245	2,391	▲1,853
営業利益	529	▲857	▲1,387
経常利益	647	▲733	▲1,381
特別利益	48	21	▲27
特別損失	123	33	▲90
四半期純損益	364	▲814	▲1,178

Ⅰ-1. 決算ハイライト
- 経常利益比較（連結） -

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

（単位：百万円）

前年比較



平成26年1月期
第3四半期 実績

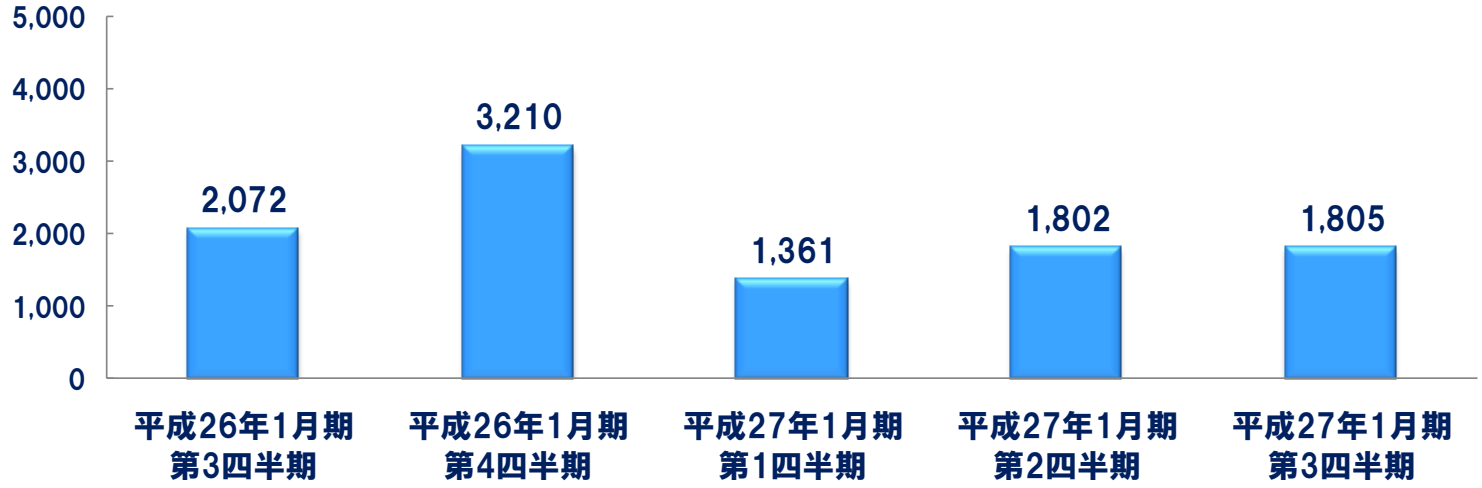
平成27年1月期
第3四半期 実績

Ⅰ-1. 決算ハイライト
- 売上高・営業利益比較（連結） -

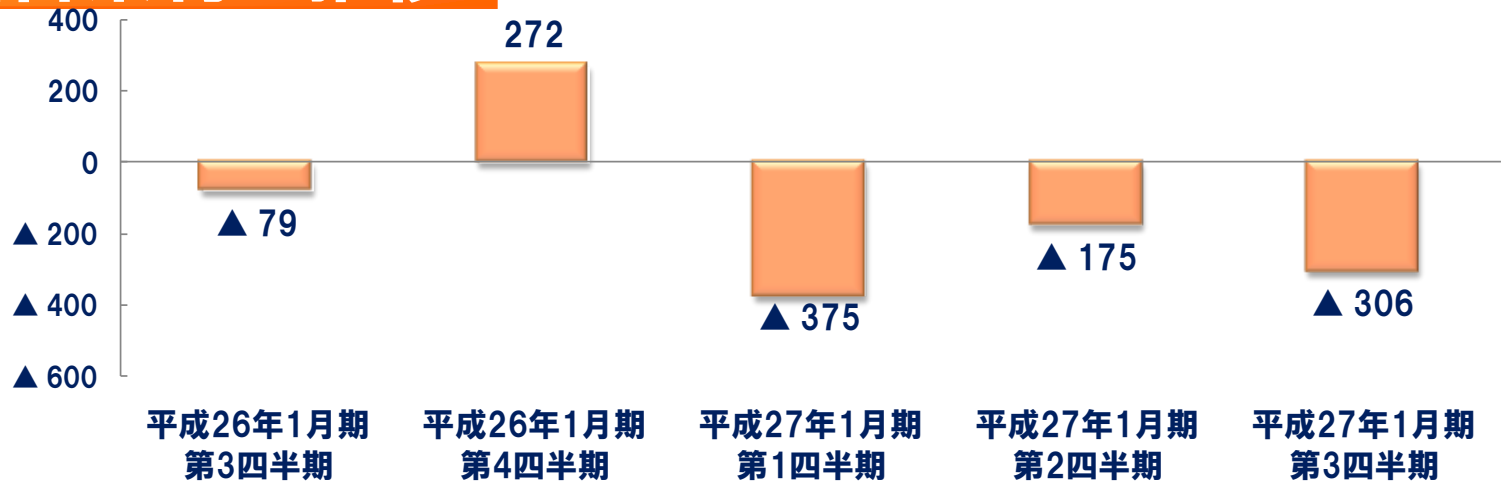
© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

連結売上高推移

（単位：百万円）



連結営業利益推移



Ⅰ-2. セグメント別事業状況
- ソフトウェア事業（国内） -

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

第3四半期(累計)業績

（単位:百万円）

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高※1	3,828	1,790	▲2,038
貢献利益※2	1,994	641	▲1,352
社員数	125	92	▲33

※1 外部顧客への売上高　※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **ロイヤリティ・特許収入の減少**
  利益率の高いビジネスが縮小しているため、売上高・利益ともに減少
- **Beacon事業の展開**
  リードカスタマの獲得に注力

事業ハイライト

- **「ACCESS™ Beacon Framework」事業推進**
  - ✓ KDDI㈱が運営する有料会員数1,100万人以上の「auスマートパス」向けに提供
  - ✓ アライドアーキテクツ㈱の法人向け販促支援プラットフォーム「モニプラ」と連携
  - ✓ ㈱フリークアウトの広告代理店/広告主向けデータ管理プラットフォーム「MOTHER」と連携

abf ACCESS Beacon Framework

- **台湾向け通販業務支援サービス「CROS™」提供開始**
  - ✓ 台湾に進出する通販業界の日系企業を支援
    - ・㈱ティーエージェント
    - ・㈱やずや
    - ・㈱ウォーターダイレクト

CROS

Ⅰ-2. セグメント別事業状況
- ソフトウェア事業（海外） -

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

第3四半期(累計)業績

（単位:百万円）

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高※1	1,289	989	▲300
貢献利益※2	▲67	▲396	▲328
社員数	165	159	▲6

※1 外部顧客への売上高　※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **既存事業での売上減少**
  新規製品・サービスでの売上代替分が前年度からの落ち込みをカバーできず
- **利益面では予算計画通り**
  コスト削減努力により利益面は予算計画通り推移

事業ハイライト

- **情報家電関連ソリューション開発・提供**
  - ✓ 米YuMe, Inc.と連携し、次世代マルチスクリーン連携ソリューション「ACCESS Twine」のユースケースを紹介
  - ✓ HTML5規格対応ブラウザとして業界で最も幅広い用途に対応可能なブラウザソリューション「NetFront® Browser BE」を提供開始
  - ✓ 米連邦通信委員会の規制に準拠したDLNAガイドライン「VidiPath™」対応の情報連携ソリューション「NetFront ® Living Connect 3.1」を発表

Ⅰ-2. セグメント別事業状況
- ネットワークソフト事業 -

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

第3四半期(累計)業績

（単位:百万円）

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高※1	2,035	1,602	▲432
貢献利益※2	▲133	20	+154
社員数	232	236	+4

※1 外部顧客への売上高　※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **事業運営の効率化**
  インド拠点へのオペレーション移管により
  売上減少したが安定的な黒字化を目指す
- **新規事業・製品開発**
  NFVの事業化は概ね当初予定通り進捗

事業ハイライト

- **新世代ネットワークプラットフォーム「ZebOS®-XP」応用展開**
  - ✓ 米Broadcom Corporation製スイッチングLSI「BCM56850 STRATAXGS™ Trident II」向けデータプレーンインテグレーションソフトウェア「ZebIC™」を開発・提供開始
    ・ネットワーク機器メーカの新製品開発期間を短縮・低コスト化
- **SDNソリューションの開発推進**
  - ✓ ㈱ボスコ・テクノロジーズと協業し、ネットワーク仮想化のためのパッケージソリューションを共同開発開始

Ⅰ-2. セグメント別事業状況
- フロントエンド事業 -

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

第3四半期(累計)業績

（単位:百万円）

	前期実績 ①	当期実績 ②	増減 ②-①
売上高※1	559	586	+27
貢献利益※2	▲136	▲226	▲89
社員数	59	63	+4

※1 外部顧客への売上高　※2 全社費配賦前利益

業績のポイント

- **電子出版の大型案件獲得**
  来期以降のレベニューシェア売上につながる案件を獲得
- **新規事業向け開発の継続**
  法人向けクラウドサービスの開発が先行し利益率は悪化

事業ハイライト

- **法人向けクラウド連携サービス「JINSOKU.biz™」機能拡張**
  - ✓ チャットサービス「Linkit™」をサイボウズ㈱のビジネスアプリ作成プラットフォーム「kintone®」と連携
- **電子出版プラットフォーム「PUBLUS™」拡販**
  - ✓ ㈱集英社の電子雑誌アプリ「少年ジャンプ+」に採用
    - ・紙媒体との同時配信を実現
    - ・提供開始から19日間で100万ダウンロードを達成（㈱集英社調べ）

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

II. 通期連結業績予想の下方修正について

Ⅱ-1. 修正後の業績見通し

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

（単位：百万円）

	前回発表予想	今回発表予想	増 減 額
売　上　高	10,000	7,500	▲2,500
営 業 利 益	300	▲900	▲1,200
経 常 利 益	300	▲850	▲1,150
当 期 純 利 益	200	▲1,000	▲1,200

○ 業績修正の理由

- フィーチャーフォン向け等の既存事業の落ち込みが想定以上に急速であること
- ストック型ビジネスへの転換に注力しているが、新規事業の開発・市場投入に遅れが発生し、想定していた売上の獲得が出来ていないこと
- Beacon等、一部プロダクトでは好評を得ているものの、全社的な売上高減少をカバーしきれなかったこと

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

III.　今後の取り組み

Ⅲ-1. 全体方針

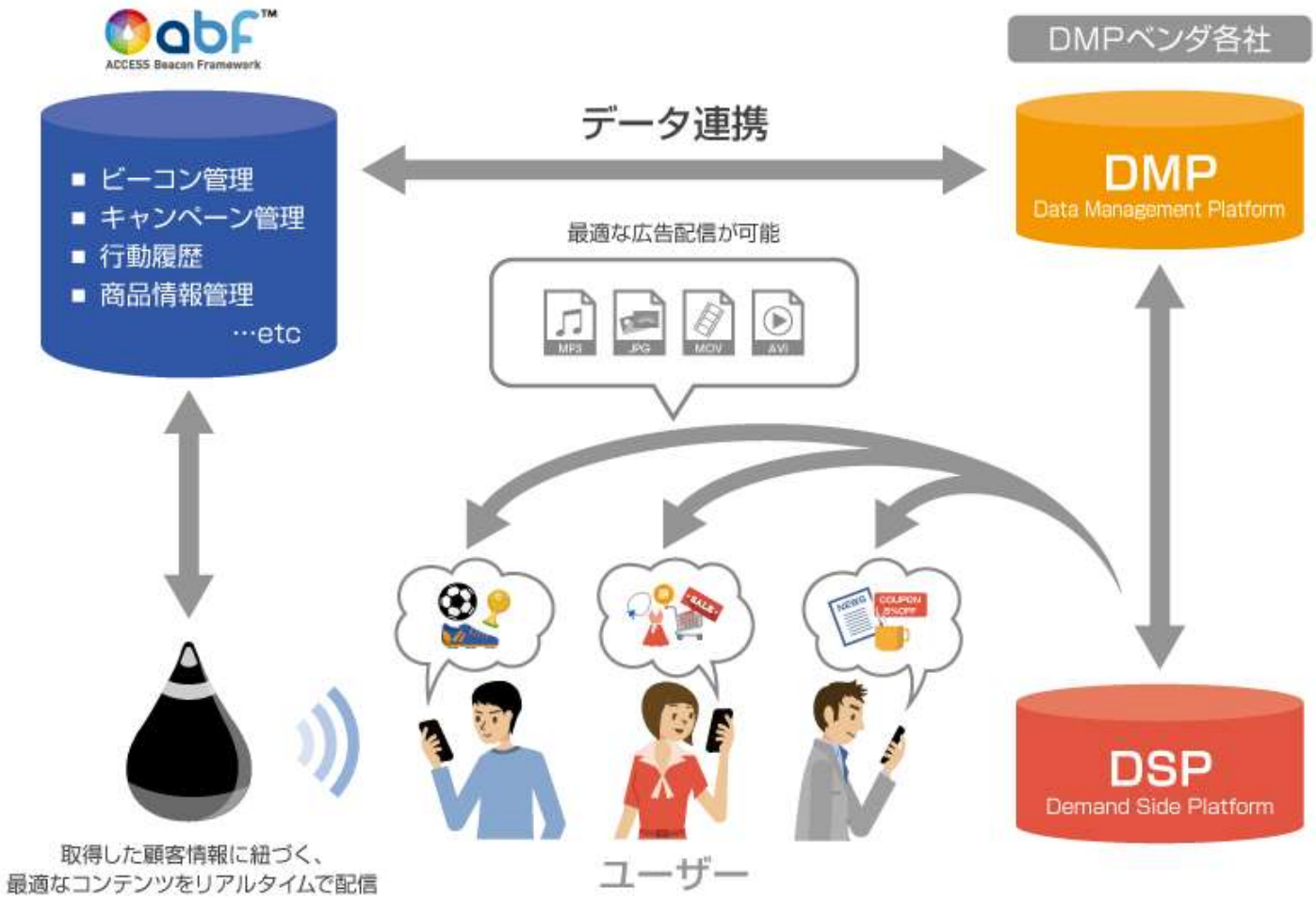
© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

インフラ・ネットワーク・サービスまでを一貫提供する
真のクラウドサービス事業者を目指す

Ⅲ-2. ACCESS™ Beacon Framework 方針

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

『顧客データベース』×『ABF』×『データ管理プラットフォーム(DMP)』の連携により、
Web/リアルの行動履歴に応じたコンテンツをその場所に来たユーザへ配信可能に



Ⅲ-3. 法人向けクラウドサービス 方針

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

○ 製品ラインナップの拡充

リリース済み
コミュニケーション
サービス ⇒

今後の計画
基幹業務
支援サービス ⇒

汎用業務向けクラウド連携サービス

- DocDrive 文書共有
- Linkit チャット
- Room Web会議
- ワークフロー（例）
- 経費精算（例）
- ・・・etc.

特定市場向けクラウド連携サービス

- 教育
- コマース
- エンタメ
- エネルギー
- 台湾向け通販業務 CROS
- ・・etc.

● 企業の運営に不可欠な業務を支援する新規サービスを検討

● 台湾に進出する日系企業向けに通販業務支援サービスを提供開始

DODAI

自社 / 外部サービスを連携・自動化させるHub機能
クラウド基盤『BaaS』

● サービス連携基盤『BaaS』の継続的な機能向上・改善

○ 営業方針

- 事業開始当初はASPモデルでの拡販を想定していたが、JINSOKUプロダクトを活用したカスタマイズ案件の引き合いが多いため、まずは大手企業のリードカスタマー獲得に注力。

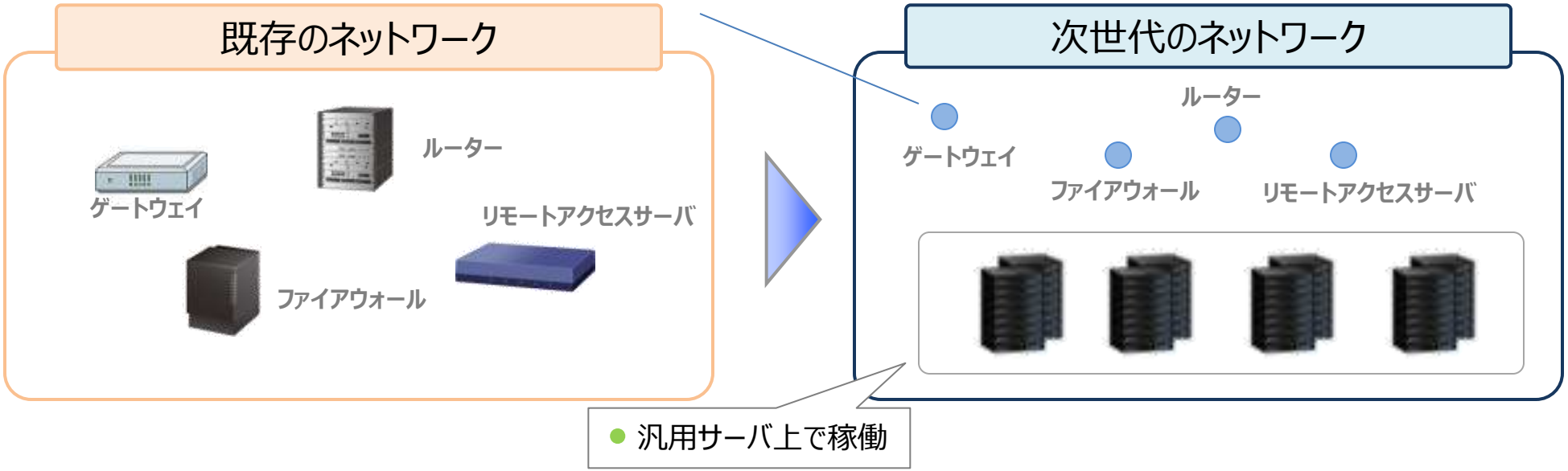
Ⅲ-4. NFV 方針

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

「ZebOS®」で培った技術・ノウハウを活用し、専用ハードウェアに依存しない、柔軟かつ低コストなサービスネットワーク構築を実現

○ NFV概念

● 専用機器が果たしていた個々の機能を仮想化し、ソフトウェア制御を実現



- サービス毎に異なる環境を構築・運用
- サービス毎に異なるハードウェアを設置
- サービス毎に異なるハードウェアを運用

- 仮想環境の構築・運用を自動化
- 汎用ハードウェア（IAサーバ等）による運用
- 複数サービスを共通ハードウェア上で運用

CAPEX / OPEX 大幅削減　**ネットワークサービス柔軟化**

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

Appendix

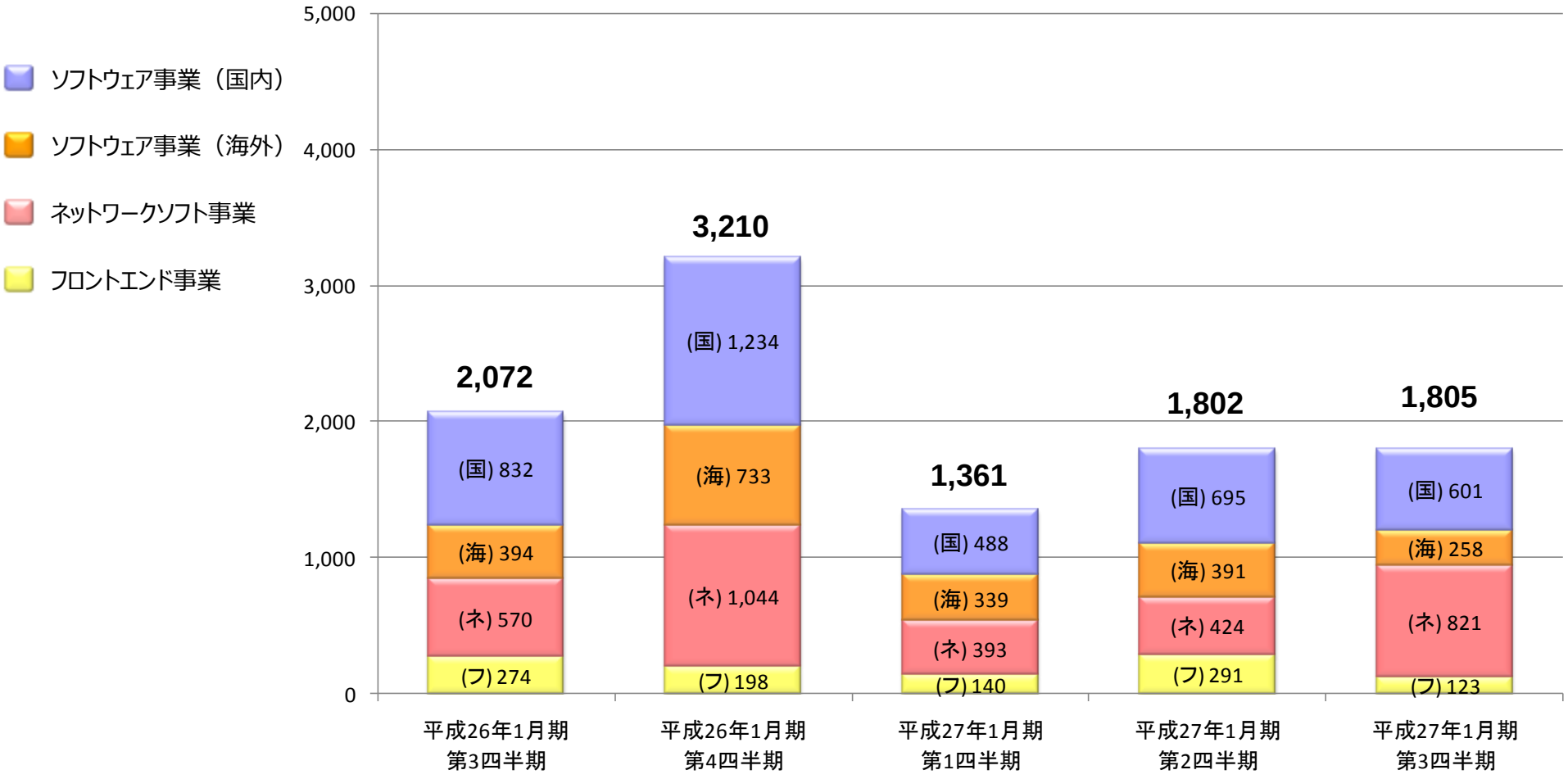
© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

1. セグメント別売上高の推移　（連結）
2. セグメント別営業利益の推移　（連結）
3. 受託開発（製品）の受注状況　（連結）
4. 貸借対照表　（要約）
5. 連結キャッシュ･フローの状況　（要約）
6. 人員の推移　（連結）
7. 平成27年1月期第3四半期 開示一覧

セグメント別売上高の推移（連結）

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

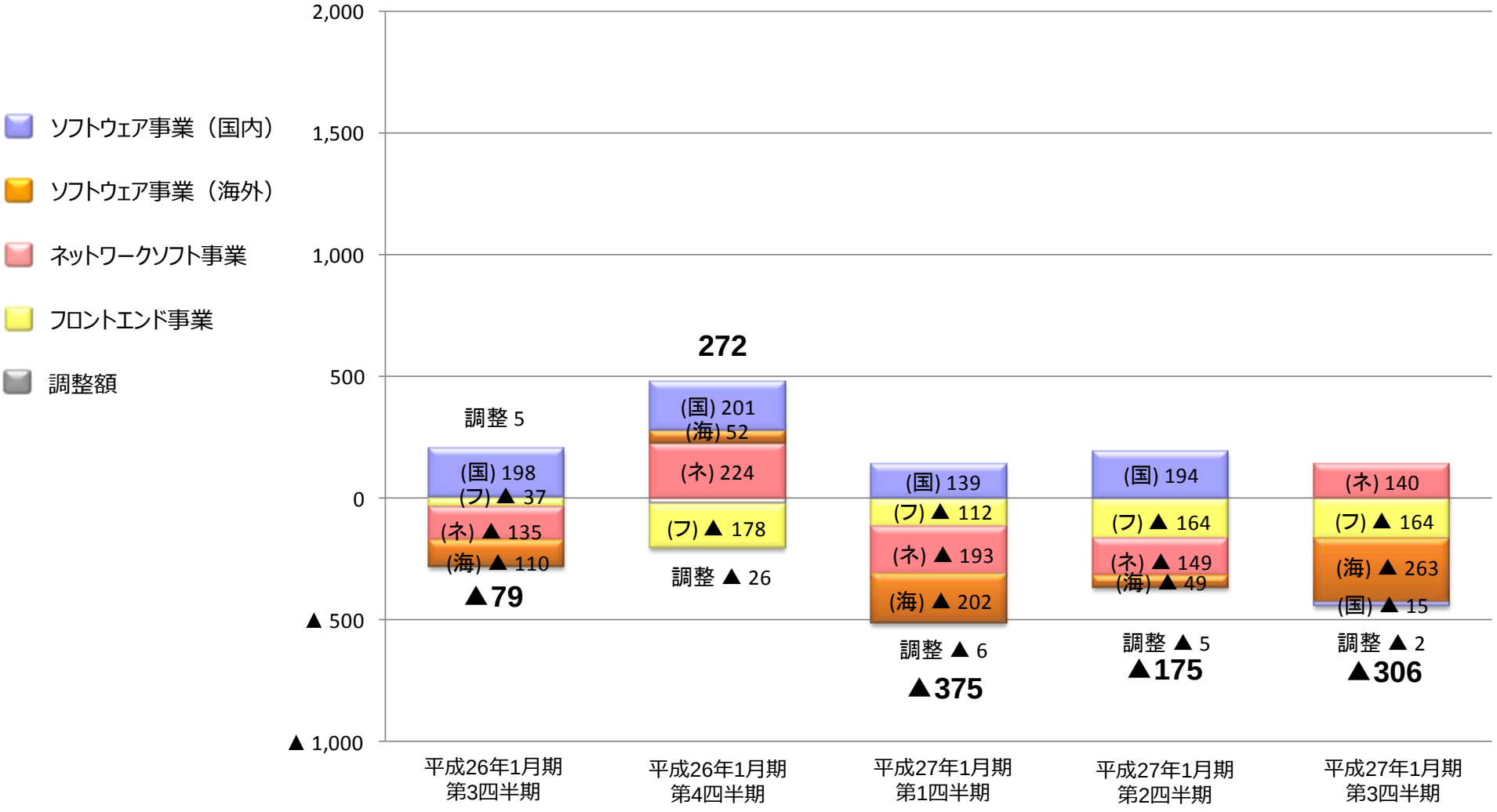
（単位：百万円）



セグメント別営業利益の推移（連結）

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

（単位：百万円）

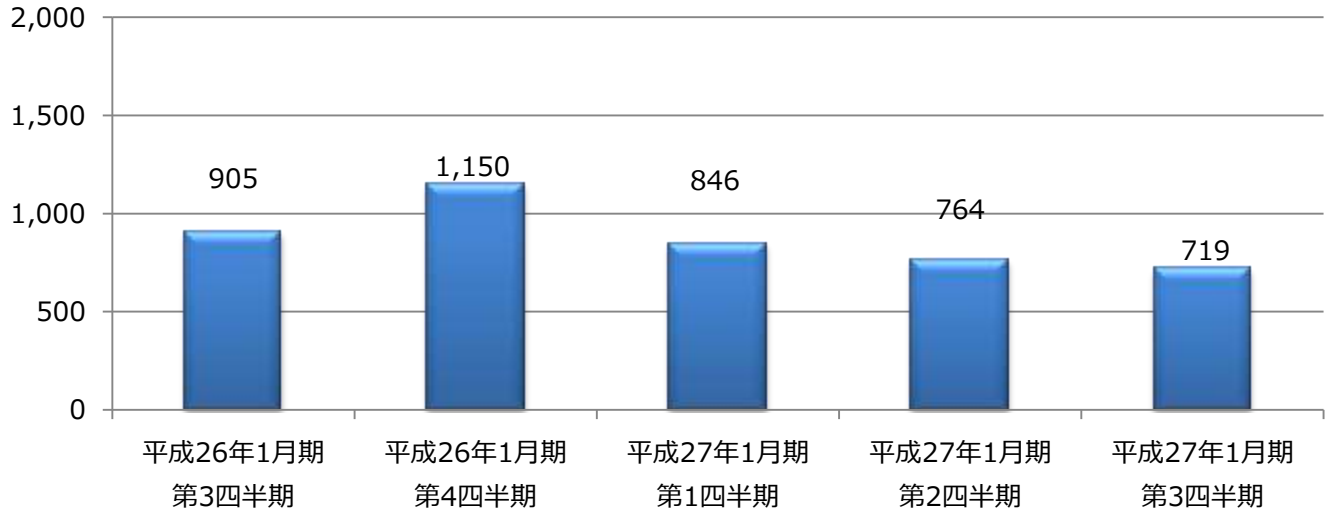


受託開発（製品）の受注状況（連結）

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

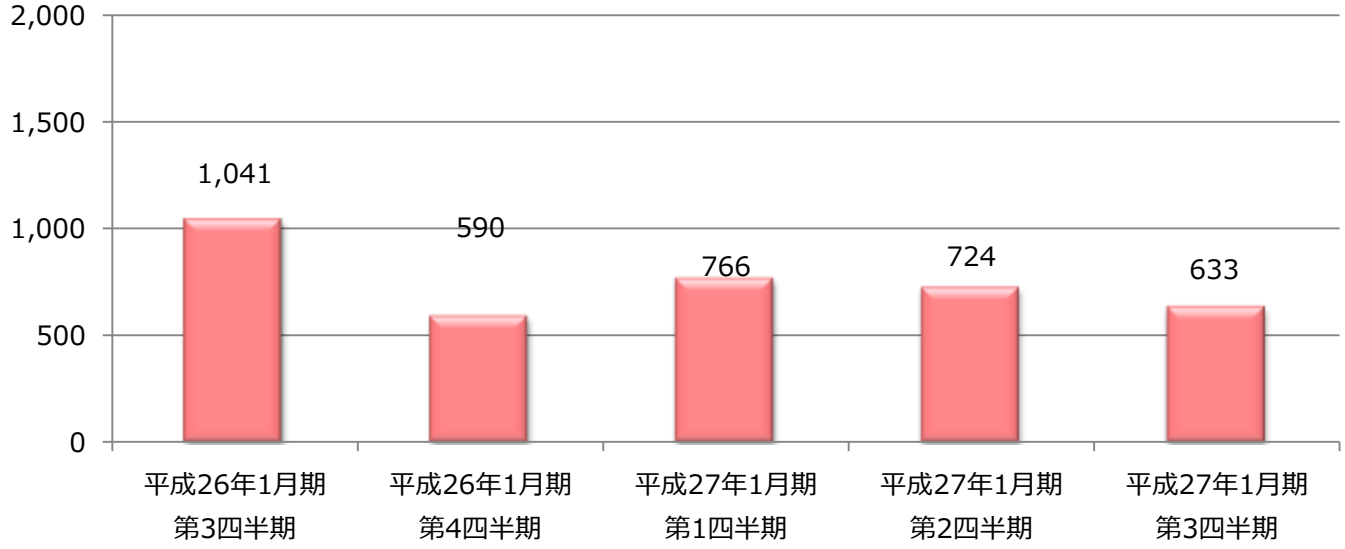
受注高

（単位：百万円）



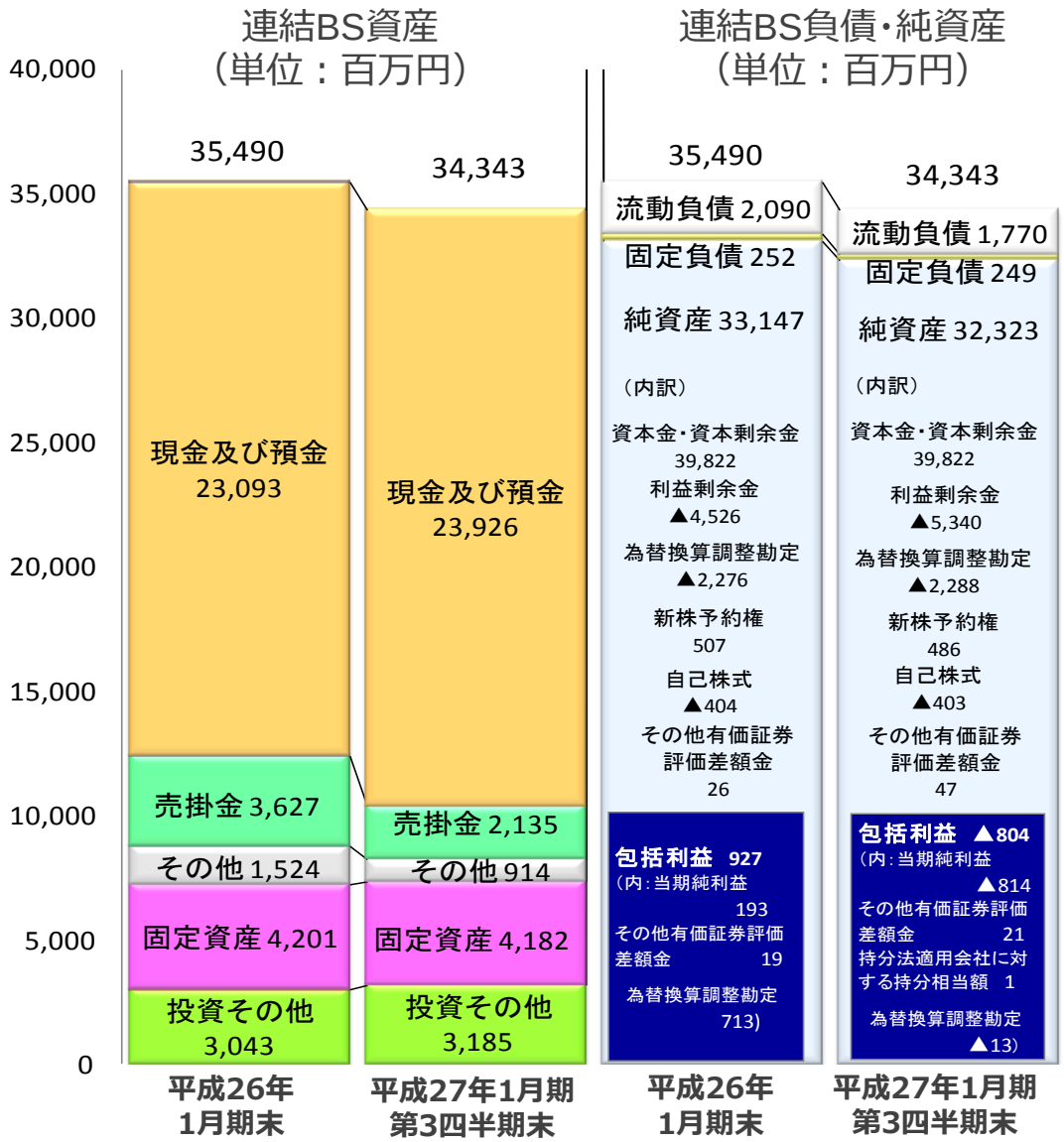
受注残高

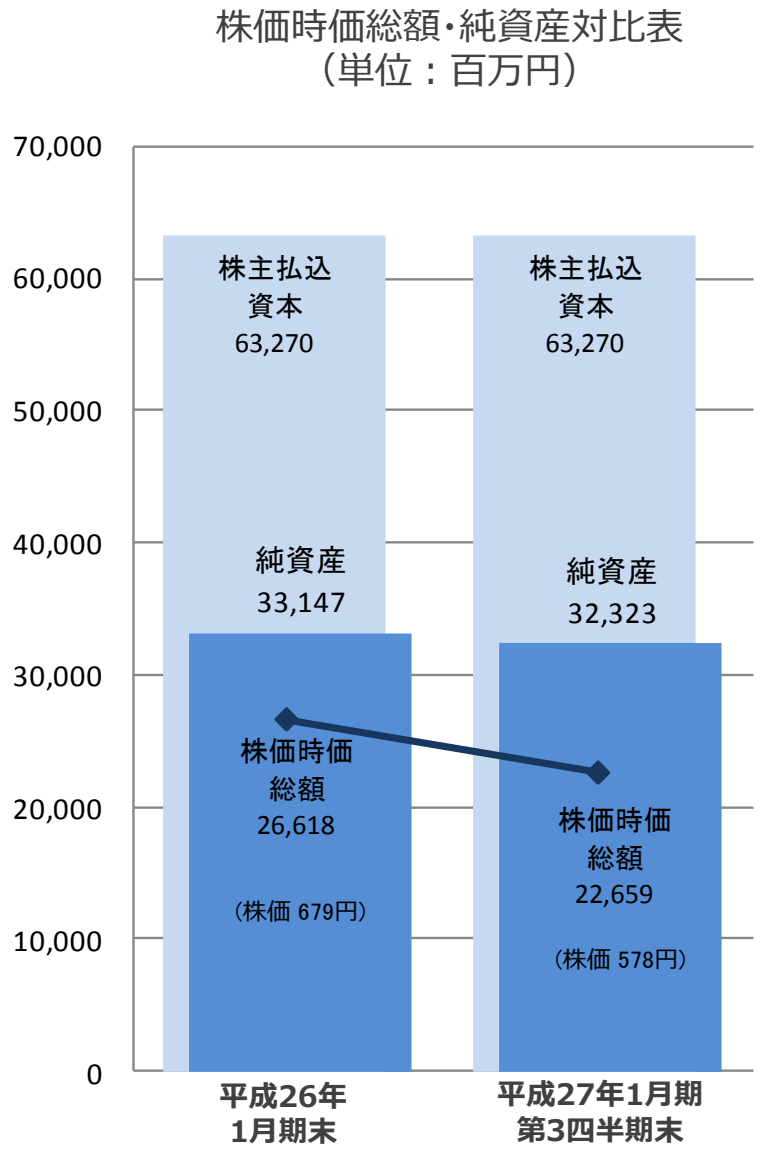
（単位：百万円）



貸借対照表（要約）

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.





連結キャッシュ・フローの状況（要約）

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

（単位：百万円）	平成27年1月期 第3四半期	平成26年1月期 第3四半期	平成26年1月期 通期
Ⅰ．営業活動によるキャッシュ・フロー	481	1,320	825
Ⅱ．投資活動によるキャッシュ・フロー	▲97	▲543	▲267
Ⅲ．財務活動によるキャッシュ・フロー	▲0	▲0	▲0
Ⅳ．現金及び現金同等物増加	335	1,108	1,129
Ⅴ．現金及び現金同等物期首残高	23,306	22,176	22,176
Ⅵ．現金及び現金同等物期末残高	23,641	23,285	23,306

税金等調整前当期純利益	：	▲ 745 百万円
減価償却費	：	261 百万円
売上債権の減少	：	1,699 百万円

税金等調整前当期純利益	：	573 百万円
減価償却費	：	281 百万円
売上債権の減少	：	725 百万円

税金等調整前当期純利益	：	821 百万円
減価償却費	：	380 百万円
売上債権の増加	：	▲432 百万円

定期預金の預入による支出	：	▲ 519 百万円
定期預金の払戻による収入	：	748 百万円
無形固定資産の取得による支出	：	▲ 212 百万円

定期預金の預入による支出	：	▲1,088 百万円
定期預金の払戻による収入	：	743 百万円
投資有価証券の取得による支出	：	▲100 百万円
関係会社株式の取得による支出	：	▲45 百万円

定期預金の預入による支出	：	▲1,101百万円
定期預金の払戻による収入	：	1,127 百万円
投資有価証券の取得による支出	：	▲130 百万円
関係会社株式の取得による支出	：	▲70 百万円

人員の推移（連結）

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

（単位：人）		平成26年1月期			平成27年1月期		
		第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
	日本	123	125	117	88	92	92
ソフトウェア事業（国内）		123	125	117	88	92	92
	日本	-	-	-	-	-	-
	アジア（日本以外）	130	126	126	125	115	115
	北米	3	2	2	3	3	3
	ヨーロッパ	35	37	36	40	38	41
ソフトウェア事業（海外）		168	165	164	168	156	159
	日本	5	4	4	9	10	10
	アジア（日本以外）	191	191	196	190	191	201
	北米	44	35	30	27	25	25
	ヨーロッパ	6	2	-	-	-	-
ネットワークソフト事業		246	232	230	226	226	236
	日本	58	59	66	58	59	63
フロントエンド事業		58	59	66	58	59	63
	日本	-	-	-	34	37	33
研究開発・マーケティング等		-	-	-	34	37	33
	日本	34	32	34	40	33	31
本社管理部門		34	32	34	40	33	31
合計		629	613	611	614	603	614

※全て各四半期末時点における人員数
※本社の戦略機能強化のため、平成27年1月期 第1四半期に研究開発戦略室、マーケティング戦略室等を設置

平成27年1月期 第3四半期 開示一覧 ①

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

		適時開示	報道発表
第3四半期	8月	■ 平成27年1月期 第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ（8月29日付）	■ 20世紀フォックス映画配給作品『猿の惑星：新世紀 (ライジング)』のBeaconを用いた劇場内プロモーションに ACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が導入 ■ アライドアーキテクツの新プロモーション支援サービスに Beacon対応の位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が採用
	9月		■ ACCESS、Blink対応ブラウザ「NetFront® Browser BE」を開発、提供開始 ■ IP Infusion、Broadcom製スイッチングLSI「BCM56850 STRATAXGS™ Trident II」向け データプレーンインテグレーションソフトウェア「ZebIC™」を発表 ■ ACCESS、DLNAソリューションの最新版「NetFront® Living Connect 3.1」を発表 ■ 集英社の公式マンガアプリ「マーガレットBOOKストア！」に、Beacon対応の位置連動型コンテンツ配信機能を拡張、「わたしのマーガレット展」にて来場者向けに配信 ■ 国内初！メガネ型ウェアラブル端末を活用した マラソンランナーへの情報配信の実証実験 ■ 集英社初の本格雑誌アプリ「少年ジャンプ＋」のプラットフォームに ACCESSの電子出版ソリューション「PUBLUS®」が採用 ■ ACCESS、台湾向け通販業務支援サービス「CROS™」を開発、提供開始

平成27年1月期 第3四半期 開示一覧 ②

© 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

		適時開示	報道発表
第3四半期	10月		■ ACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」に、認証機能を拡張 ■ 「auスマートパス」アプリに ACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」を10月下旬より提供開始 ■ 「IT Pro Expo 2014」出展案内 ■ ACCESSの位置連動型コンテンツ配信ソリューション「ACCESS™ Beacon Framework」が、フリークアウトのプライベートDMP「MOTHER」と連携 ■ 「デジタルコンテンツEXPO 2014」の コンテンツ配信アプリ「O2O NAVI」を「ACCESS™ Beacon Framework」をベースに開発・提供 ■ ACCESSとボスコ・テクノロジーズ、SDNを用いたネットワークソリューションの開発・提供において協業 ■ ウォーターダイレクト社が、ACCESSの台湾向け通販業務支援サービス「CROS™」をベースにした、タブレットを用いた対面販売に追加して、ECサイト機能の利用を開始